

使用
ツール

【問い合わせ】
株式会社テラモト
TEL:06-6541-3333 (本社)
047-358-1151 (東京本社)
URL:<https://www.teramoto.co.jp>

BM トートバッグ 2way

床に荷物が置けない現場への対応や
移動・作業時の安全性がさらに向上!



バック



フロント



仕切りポケット付き (本体内部)

本体の内部は仕切りポケット付きで、清掃小物などを整理して収納できる



底鉋付き

底辺のすり減りを軽減し、地面にも置きやすい

- ①ダブルファスナーで開けやすく、中身の飛び出しを防止
- ②ネームポケットにネームカードが入えられる
- ③掛けひもによって、「エアロカート」シリーズ (機種は本文参照) にセット可能
- ④作業チェックシートや必要書類などを収納できるファイルポケット
- ⑤生地裏面はPVC加工されていて、汚れが付いても簡単に拭き取れてメンテナンスが簡単!

バッグ・リュック、2way タイプで清掃作業をスマートに!

肩紐を付けることでリュックに早変わり。背負えることで両手が自由となり、階段の上り下りの際に手すりをつかめたり、ちり取り・ほうきなどの作業ができたりと、プラスワンの作業を実現。ちなみに、「エアロカート® Σ/Σロング/α/Z」の各種清掃カートにセットできる。

製品情報

規格◎S・M 規格色◎ライトグレー 材質◎ポリエステル (裏 PVC 加工)
サイズ◎〈S〉約 W390 (底部 330) × D148 × H350mm /
〈M〉約 W390 (底部 330) × D148 × H450mm 重量◎〈S〉0.9kg / 〈M〉1.0kg





ビルメンにかける想い

表紙撮影の
現場から

JR水戸鉄道サービス(株) 水戸事業所 リーダー

小松 由美江さん

「リーダーとして指揮する立場なので
率先して動くことを心がけています」

Profile

1970年生まれ、茨城県出身。トリマー（主に犬の美容師）を経て同社に入社。ビルメン歴は10年。5年前リーダーに就任し、率先して水戸事業所を引っ張っている。

——この仕事を始めたきっかけは？

小松 清掃に関わる前は、動物が好きという一心でトリマーの仕事を始めました。当時はいまのように資格制度がなかったので、そのお店で修行をして技術やお客様への対応などを学んでいきました。

それから仕事を辞めて、以前から興味があった清掃の仕事に就きました。人が嫌がる仕事で大変そうだなと感じていましたが、とにかく最初は歩くことが大変で……。台車を押す機会も多く、1日で2万歩も記録するほど歩き回っていたので、慣れるまで脚が辛かったですね（笑）。

沼田 私は、高校卒業後にデスクワークの仕事に就いて、2年ほどで転職を考えました。次どんな仕事をしようかと職探しをしているとき

に、たまたま、JR水戸駅を利用したのですが、そこで清掃している人を見て「こういう仕事がしたいな」と思いました。そしたら、新聞で求人があって応募したところ、私がやりたいと感じた清掃そのものだったので、良かったですね。

——現在の業務内容は？

小松 水戸駅に限らず、日立から友部間の各駅の定期清掃や日常清掃、特別清掃を実施したり、あとは駅ビルの開店前清掃の応援に行ったりと、各現場を転々としている感じです。あとは、空気環境測定も行っています。

沼田 私も小松さん同様、各駅の定期清掃や日常清掃、特別清掃を担当しています。なかでも、水戸駅は人が多く、清掃する範囲が広いので、

トイレやエスカレーター、エレベーター、階段、コンコース内などのあらゆる場所を清掃し、あとはゴミ回収のような巡回業務もあります。

——作業で意識していることはありますか？

小松 リーダーというポジションに就いてから、人よりも自分が率先して動くことを心がけています。そうでないと、指示した際に、説得力がないと思ひまして……。

あとは、常日頃から駅係員さんとのコミュニケーションを取るように意識しています。いつも指定列車に乗って事務所に帰ったり、他の駅の清掃に向かったりするので、駅係員さんと密に連絡を取り合っていないと、電車が遅延した際に、作業にずれが生じてしまって、対応が遅れて



草野隆チーフに聞く、小松さん、沼田さんの印象

小松さんと沼田さんは現在、外回りの定期清掃班としても活躍してもらっています。それぞれキャラクターが真逆と言ってもいいほど違っていて、でも小集団活動で発表者を務めたり、二人ともすごく度胸があるんです。

小松さんは常に動いていたいタイプで、それでいてリーダーとしてオールマイティーな清掃技術、管理能力を持ち合わせています。沼田さんは若いのに落ち着きがあって、ポリッシャーを操作させたら一番うまいかもしれない。私自身が以前は小松さんのポジションでいろいろと引っ張っていましたが、いまは彼女たちのおかげで一つ上のポジションでマネジメントできているため、世代交代、技術継承がうまくできていると思いますね。



しまうことがあります。

沼田 駅ではお客様から道を聞かれたり、ホーム位置を聞かれたりしますが、最近では外国人旅行者の方も多くなっています。ここ水戸駅の南口には入国管理局がある関係で、出入口の位置を尋ねられる機会もあります。私たちは、その都度わかりやすいように対応することを心がけていますので、最近では実際に翻訳機を導入し、検証を進めています。

——やりがいを感じる瞬間は？

小松 一人できれいに仕上げたときの達成感でしょうか。あとは、お客様から「ありがとうね」「きれいになって気持ちいいね」と言われたときですかね。以前、親子連れの方が「こういう人たちがいるから駅がきれいなんだよ」という会話を聞いたときは嬉しかったです。

沼田 自分がきれいにした場所を見

ると、「きれいになった」と嬉しくなりますし、それをお客様から評価いただくと、この仕事をやって良かったなと思いますね。前の仕事では、働いていて楽しさを感じられなかったのですが、この会社にいるといつも楽しいし、自分でもやりがいを感じられて、自分の天職だなと思っています。

——お互いの印象はどうでしょう？

小松 沼田さんは、よく現場の変化に気がついて、それを報告してくれますし、サブリーダーとして率先して仕事をしてくれます。後輩ですが、とても素晴らしいと思います。

沼田 小松さんは尊敬している先輩です！ よく関わってくれる先輩ですし、技術的な面や「ビルクリーニング技能競技会」についてなど、いろいろなことを教えてもらって、私は小松さんみたいになりたいと思っ

ているんです。

——最後の目標をどうぞ！

小松 目立つ仕事ではありませんが、公共の場所をきれいにするうえでは欠かせない仕事なので、誇りを持って作業していきたいと思います。また、いろいろなところに行くのは大変ですけど、その分、使用する資機材が違ったり、汚れ具合が違ったり、変化があって楽しいです。体が動くうちは、この仕事を続けていきたいですね。

沼田 技術を磨いていきたいです。あとは、後輩に教えることが多くなってきたので、そういう面でもしっかり指導していけるようになりたいです。

information

【撮影施設】

JR水戸駅

<https://www.jreast.co.jp>

常磐線や水郡線、水戸線、鹿島臨海鉄道の大洗鹿島線が乗り入れ、水戸駅を始発、終点とする列車が多く、1日平均の乗車人員は29,889人（JR東日本2018年度公表データ）。常磐線の特急「ひたち」「ときわ」を利用することで、上野・東京・品川などの都心にアクセスしやすく、茨城県内の中心駅として栄えている。

〒310-0015 茨城県水戸市宮町 1-1-1



【協力企業】

JR水戸鉄道サービス(株)

<http://www.mito-ts.co.jp>

当社は、JR東日本の100%子会社として、茨城、福島両県にわたって車両や駅の清掃、車両の検査修繕、基地構内における車両の運転などの業務を担当しております。「究極の安全」と「お客様に安心して利用していただけるサービス」を追求し、皆様から信頼される企業を目指してまいります。

〒310-0021 茨城県水戸市南町 1-3-35
オカバ水戸三の丸ビル2階 TEL：029-226-8561

JR水戸鉄道サービス(株) 水戸事業所 サブリーダー

沼田 和希さん

「この会社にいるといつも楽しくて、
清掃は私にとって“天職”です」

Profile

1991年生まれ、東京都出身。ビルメン歴は6年。駅の清掃をしている人を見かけたことで清掃に興味を抱き、同社へ入社。昨年、ビルクリーニング技能士1級に合格した。

